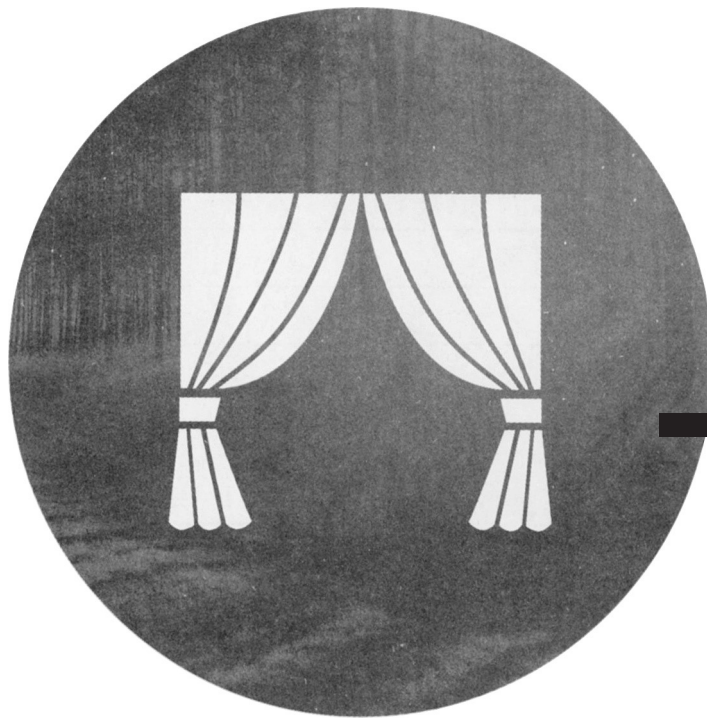


『It's my choice 私の選択 教師用マニュアル』
スティーブ&マリット ケース

サンプル版

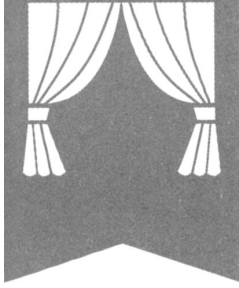
これは完成版ではありません。
お試し用にごのみお使いください。



始まり (イエス様の再臨)

イツツ・マイ・チョイス

3



バプテスマガイド 概要3 始まり（イエス様の再臨）

導入：楽しい集まりを計画したなら、そこに参加したいと思いませんか？

- I. イエス様は、必ず戻ってくると約束なさいました（ヨハネによる福音書 14 章 1～3 節）。
 - A. ヨハネによる福音書 14 章 1～3 を自分の言葉で言い換えてみましょう。
 - B. 天国は、どんなところでしょうか？
 - C. 「天国は、どんなところでしょうか」想像して描いてみる（道具を配る）
 - D. 天国で一番嬉しいことは、イエス様と一緒にいられること。

- II. イエス様は、どのように再臨されるのでしょうか？（テサロニケの信徒への手紙 1・4 章 16～18 節）
 - A. すべての人がわかるように、ラッパの鳴り響く音と共にいらっしゃいます。
 - B. テサロニケの信徒への手紙 1・4 章 16～18 節を読み、自分の言葉で言い換えてみましょう。
 - C. 誰も、この出来事を見逃す人はいません。
 - D. イエス様が再び来られるのはうれしいですか？ それとも悲しいですか？
 - E. ワークシートの前半を記入しましょう。

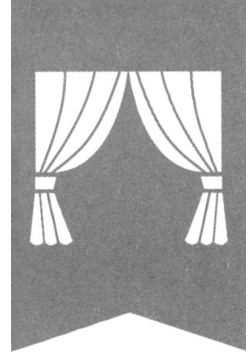
- III. イエス様の再臨は、千年期の始まりです（ヨハネの黙示録 20 章 1、2 節）。
 - A. 千年期は、1000 年間です。
 - B. 千年期に関連した出来事。
 - C. すべての質問に、イエス様が答えてくださいます。
 - D. 神様は、新しくされた地球で、私たちと一緒に住んでくださいます。

- IV. 福音を伝えることの緊急性（マタイによる福音書 24 章 14 節）
 - A. アドベンチストとは、イエス様の再臨を待ち望む人々のことです。
 - B. マタイによる福音書 24 章 14 節を読み、自分の言葉でまとめてみましょう。

- V. 福音を宣べつたえる命令（マタイによる福音書 28 章 19、20 節）
 - A. 神様に従う者たちはみな、福音を宣べ伝えます。
 - B. 世界最大の集まりに、誰を招きたいですか？

結論：イエス様の再臨のための、招待者リストを作ろう。

バプテスマガイド 要点3 始まり（イエス様の再臨）



聖句：

1. ヨハネによる福音書 14 章 1～3 節：イエス様は私たちのために、地球に戻ってくると約束されました。
2. テサロニケの信徒への手紙 1・4 章 16～18 節：イエス様が来られる姿は、すべての人が目撃します！
3. ヨハネの黙示録 20 章 1、2 節：イエス様が戻られたあとには、どんなことがおきるのでしょうか？ 私たちは永遠に天国にいるのでしょうか？
4. マタイによる福音書 24 章 14 節：すべての人が、このことに気づく必要があります。
5. マタイによる福音書 28 章 19、20 節：イエス様は、従う者たちに、福音を全世界に宣べ伝えるようにお命じになりました。イエス様は、いつも私たちと一緒にいてくださいます！

決心の時間：

あなたは、イエス様が、私たちのために戻ってくるといふ約束を信じますか？ イエス様が戻って来られる時のために、招きたい人のリストを作りましょう。

具体的に（ステージ3の子どもに適切に）

「豪邸を造る」：天国の豪邸を自由に描いてみましょう。生徒に聞こえるように、誰かにトランペットを吹いてもらうか、トランペットのCD音源を用意しましょう。

「神様への質問」：

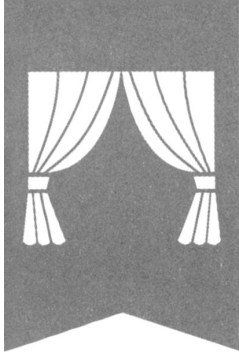
神様への質問を書きましょう。それらを、神様への焼き尽くす供え物として捧げます。

「集まりへの招待」：

イエス様が戻って来られる時のために、招きたい人のリストを作りましょう。

必要な道具

- ・ 聖書、生徒ワークブック、ボールペンか鉛筆。
- ・ 天国の豪邸を描くための、色鉛筆またはマーカー。
- ・ トランペットが吹ける人。またはトランペットの音源 CD。
- ・ 質問カードと質問箱。神様に焼き尽くす供え物として捧げるため。
- ・ 生徒ワークブック内のパーティー招待者リスト。



バプテスマガイド 内容3 始まり（イエス様の再臨）

導入

パーティーを計画して実行するには、時間も労力もお金もかかります。招待状を送り、場所を用意し、部屋を飾り、食べものやゲーム、賞品などの準備が必要です。集まりの準備が完璧に整ったなら、あなたはその集まりに参加したいと思いませんか？ それとも欠席したいですか？

（生徒からの応答）

私は、そのパーティーに絶対に参加したいです！ 楽しいし、時間もお金もかけて計画したので、参加したいと思います。

イエス様は、世界最大の集まりを計画されました。それを突然中止されたりするのでしょうか？ イエス様がはじめから計画し、何千年もかけて準備してきたことです。命をかけてまで計画した集まりを途中でやめたりするのでしょうか？ もちろん、そんなことは絶対にありません！ イエス様だって、私たちと一緒に祝いするのが待ちきれないはずですよ。

1. ヨハネによる福音書 14 章 1～3 節： イエス様は、私たちのために地球に戻ってくると 約束なさいました。

（ヨハネによる福音書 14 章 1～3 節を開き、一人の生徒に読ませましょう。もう一人の生徒に自分の言葉で言い換えさせます。他の生徒は、聖句シート 3 に自分の言葉で言い換えた言葉を書き込みます。）

あなたは、イエス様が地球に来て死んでくださったのはあなたのためだと信じますか？

誰にとってもそれは悲しい出来事です。しかし、イエス様は私たちのことを愛しておられるので、私たちが永遠に失うことなど考えられなかったのです。だから、イエス様は、わたしたちの代わりに死んでくださったのです。私たちがイエス様と一緒に天国に行くために、そうしてくださったのです。

イエス様が、人々から拒絶され、迫害され、ついには十字架で命を捨てられたほどに私たちが愛してくださったなら、私たちが天国に行くお祝いの日のために、必ず戻って来てくださると思いませんか？ それはとても納得の行くことです。事実、イエス様は私たちのために戻って来ると約束されたのです。それが、ヨハネによる福音書 14 章 1～3 節の言っていることです。今、イエス様を見ることができないからといって失望する必要はありません。私たちは神様の約束を信じているので、イエス様が戻られるのを楽しみにしています。

遊び

天国には、私たちのためにたくさんの部屋があります。聖書によれば、イエス様は、私たちのために特別な場所を用意しているのです。それがどんな場所なのか、と考えたことはありますか？ 少し想像してみましょ。イエス様はあなたのことをよく知っていて、あなたのために最高の場所をつくってくださるのです。それはどんな場所でしょう？ 大きな都市のような場所でしょうか？ それとも静かな田舎の風景の中でしょうか？ 美しい山々の見渡せる場所でしょうか、それとも海や湖のそばでしょうか？ どれくらいの大きさでしょうか？ どんな色をしているのでしょうか？ ……想像はどこまでも広がりますね。

今からしばらく、私たちがイエス様に用意して頂きたい特別な場所の絵を描いてみましょう。色鉛筆やマーカーを用意しましたので、あなたのイメージを描いてみましょうさあ、始めましょう！

(もし、この課題を学校で行なうなら、描く時間をカリキュラムの中に組む必要があるでしょう。美術の授業のひとつにできるでしょう。そうでない場合は、第3課の学びの前に生徒ワークブックを使ってください。)

途中説明：私たちの描いたものは、実際にイエス様が私たちのために用意して下さる物とは比べ物になりません。イエス様は、私たちよりずっと優れた芸術家ですから、私たちの理想をはるかに超えた場所を造ってくださるに違いありません。それを見るのが待ちどおしいと思いませんか？

でも、豪邸以上に素晴らしいものがあります。先ほど読んだ聖句の最後の方を見てみましょう。イエス様が、ずっと私たちと一緒にいたいと希望して下さるのです。聖書は、イエス様は戻ってきて、私たちを天に連れて行き、ずっと一緒にいることができるようにして下さると言っています。考えてみてください。私たちは今まで、イエス様について耳で聞いてきました。でも、そのときには、お互いの顔と顔を合わせてお話をすることができるのです。

あなたは、イエス様に直接聞いてみたいと思うことはありませんか？ もちろんそのようなこともできます。イエス様と鬼ごっこは、できるのかな？ イエス様はどんなスポーツが好きなのでしょう？ どんな冗談を言うのでしょうか？ 私たちに、どんな新しい場所を見せてくださるのでしょうか？ イエス様は、どんなすごいジェットコースターを作れるのでしょうか？ どんな素敵なお話を聞かせてくださるのでしょうか？ これは、本当にすごいことです！

II. テサロニケの信徒への手紙1・4章16～18節： イエス様が来られるとき、すべての人がそれに気づきます。

(トランペットのCD音源をかけて、すべての生徒の注意をひき、みんなで「注目！」と叫ぶように導きます。)

誰か、気づかなかった人はいますか？ みんなの注目を集めるのに、十分な大きさでした。でも、これは人間が吹いたトランペットです。イエス様が戻って来られるときには、大勢の天使たちがトランペットを吹くのを想像してみてください。それについて、テサロニケの信徒への手紙1・4章16～18節を読んでみましょう。

(一人の生徒に聖句を読んでもらい、何人かの生徒に自分の言葉に言い換えたものを発表してもらいます。全員で聖句シートに記入させます。)

誰ひとり、イエス様の再臨を見逃す人はいません。すでに亡くなった神様に忠実だった人々もそれを聞くのです。彼らは、天使長の声と神様のトランペットの音色を聞くとき、復活するのです。すべての人に対して秘密にされたりしません。イエス様がおいでになったこと、約束通りに来られたことに驚く人がいるかもしれませんが、それは、次の日のニュースで聞くようなことはありません。地球上のすべての人が決して見逃すことのない出来事なのです。

(ヨハネの黙示録1章7節「すべての人の目が彼を仰ぎ見る」と、ルカによる福音書17章24節「稲妻がひらめいて、大空の端から端へと輝くように、人の子も……現れる」も参照する。)

すべての人が目撃するのです。ここでみんなに質問したいのは、「イエス様が再臨されることを、あなたは嬉しいと思いますか？ それとも悲しく思いますか？」。イエス様とお会いすることを楽しみにしていた人にとっては、おそらく、生涯で一番幸せな日になります。でも、イエス様に反対している人にとっては、生涯で最悪の日になります。トランペットが鳴り響きます。神様の側にいることを選んだ人々にとって、その日は、素晴らしい日となります。テサロニケの信徒への手紙1・4章16～18節が、「今述べた言葉によって励まし合いなさい」という言葉で終わっているのは当然のことです。

この課のワークシートを見てみましょう。最初の質問は、「イエス様が再臨なさるとき、どんな出来事が起きますか？」です。今までに、私たちが発見したり、話し合ったりしたことは、何だったでしょうか？

(生徒からの応答を求めます。生徒が見つめるのに困っていたら、テサロニケの信徒への手紙1・4章16～18節をもう一度読むように言いましょう。)

その通り。イエス様が再臨なさるとき(イエス様が赤ちゃんとして、初めて地球に来たのは、約2000年前でした)、次のことが起きると期待できます。

イエス様はトランペットの鳴り響く音と天使長の声と共に到着されます。

イエス様のために忠実に生きて死んだ人々が復活します。

神の民は、すべて天国に引き上げられます。

イエス様が再臨なさるとき、イエス様に反対していた人々はどうなるのか、と思うかもしれませんが。神の民は、すべて天国に連れて行かれます。テサロニケの信徒への手紙2(1章8～10節と、2章

8節)によれば、イエス様に反対していた人々は、イエス様の再臨の輝きに打たれて死んでしまいます。

Ⅲ. ヨハネの黙示録 20 章 1～2 節： 再臨の後で、何が続きますか？ 私たちは、永遠に天国にいるのでしょうか？

千年期（英語ではミレニアムと言います）という言葉の意味を知ってる人はいますか？

（生徒からの応答）

「ミレニアム」とは、ラテン語で「1,000 年間」を意味する言葉です。聖書の最後にある章は、イエス様の再臨に続いて起こる 1,000 年を特別に説明しています。ヨハネの黙示録 20 章 1～2 節を開き、千年期の最初に何が起こるのかを読んでみましょう。

（一人の生徒に聖句を読ませます。現実的に考えれば、黙示録の象徴的な言葉は生徒には難しいかもしれません。「底なしの淵」は、「誰もいない場所」あるいは「海の底」。「サタンを縛るくさり」は、神様の民が天国にいる間、サタンが地球上で身動きが取れない状況を象徴しています。「竜」は読むだけで分かると思います。何人かの生徒に自分の言葉で言い換えさせます。すべての生徒に自分の言い換えた言葉を聖句シート 3 に書かせます。）

（ヨハネの黙示録 20 章は、千年期について述べている唯一の聖句です。この重要な章については、さらに学びを深める必要があるかもしれません。この学びのための千年期の鍵となるキーポイントは以下の通りです。）

黙示録 20 章の残りの部分（今回は学びませんが）には、千年期について鍵となるアイデアがあります。ワークシート簡条書きにして書かれています。（ワークシートを開いて見てみましょう。）

- ・神の民は天国にいて、神様に地球の歴史に関していろいろな質問をします。これらの質問は、千年期（1,000 年）の間に答えられます。
- ・地球に再び神様の王国、新エルサレムを設立するために、イエス様が神の民と共に地上に戻って来られます。
- ・サタンとサタンに従う者たちが、神様と神の民を破壊しようと試みます。
- ・サタンとサタンに従う者たちは、滅ぼされて二度と復活しません。
- ・この地球が再び新しい状態を取り戻し、もはやサタンも罪も悲しみも死もありません。

遊び：神様に質問しよう

生徒に、黒い紙で作った短冊か、索引カードを何枚か渡します。神様への質問を、何でもいいので鉛筆やボールペンで書いてもらいます。黒い紙に黒い文字を書くことはとてもユニークなことかもしれません。これは、神様だけに届ける質問カードなのです。他の人には見ないし、誰も答えません。実際にいくつかの質問には、神様しか答えることができないでしょう。千年期（1,000 年間）の間、神様の民はそれぞれ、すべての質問に答えて

いただくことができます。神様がどんな方なのか、神様はどんなことをなさったのか、そして、将来神様がなさろうとしていることについて、生徒たちが書いた質問を箱に入れるように導きます。これらは神様に渡すので、箱の上の部分に穴を開け、そこから入れてもらいます。すべての質問を集め、安全な箱に入れられたあと、生徒たちに、この質問に答えられるのは神様だけであることを思い起こさせます。教師は、神様だけがこれらの質問に答えることができること、そして神様は必ず答えてくださることを表すために、焼き尽くす神様への供え物として捧げる準備をします。なぜなら、これらの質問に千年期の間、答えてくださることを神様が約束してくださったからです。お部屋の安全な場所、または屋外の安全が確保できる場所で、この箱を神様への焼き尽くす供え物として捧げ、完全に燃やし尽くします。

途中説明：私たちのすべての質問、秘密の質問にも神様は答えてくださいますが、神様が私たちに秘密にしておきたいことがあります。それは、もうすぐイエス様が地球に戻って来て、罪と苦しみを終わらせることです。イエス様は、このことをすべての人に知ってもらいたいのです。あなたは、そのことをみんなに知ってもらいたいのですか？

IV. マタイによる福音書 24 章 14 節： すべての人が、これらのことに気づく必要があります。

これまで数え切れないほど、人々は、イエス様がいつ地球に戻って来られるのか、予測を試みてきました。セブンスデー・アドベンチスト教会が始まる少し前に、1844年10月22日を特定して、イエス様がきつと再臨される、というとても大きな運動が起こりましたが、その日、イエス様は戻って来られませんでした。しかし、イエス様にお会いしたいと心から願う人々は、イエス様がいつ戻ってきてもかまわないように、毎日を大切に生きました。彼らは、イエス様といつでも顔と顔を合わせてお会いする準備ができていたのです。彼らがあまりにも、再臨を待ち続けているので、周りの人は彼らのことを「アドベンチスト（再臨待望者）」呼ぶようになりました。

あなたは、アドベンチストですか？ あなたは、イエス様の再臨を楽しみにしていますか？ もし、あなたが、この偉大な出来事を心から待っているなら、そのことをみんなにも伝えましょう！ 聖書は私たちに、このニュースをもっと多くの人々に知らせるように告げています。マタイによる福音書 24 章 14 節を読んでみましょう。

(一人の生徒に聖句を読ませ、聖句シート 3 に言い換えた言葉を書くまえに、みんなで話し合いをします。)

よい知らせとは、イエス様の「賜物」のおかげで、イエス様とサタンとの戦いにおいて、私たちが神様の側に立つことが許されたということ（第 1 課を見てください）、そして「永遠の命」というプレゼントを受け取ることができるということです。イエス様の再臨（二度目に地球に戻られる）のとき、

すべての人がそのことを知ります。神様の賜物を受け入れた人々にはよい知らせですが、受け入れなかった人々にとっては、とても悪い知らせとなります。私たちは、よい知らせを知り、伝えることができるのですから、他の人々も神様の賜物を受け入れることができるようにお話するのです！

(生徒ワークシートの質問3について、このタイミングで、あるいは次の項目のあとで答えさせてください。)

V. マタイによる福音書 28 章 19、20 節： イエス様は、ご自分に従う者に、この福音を世界中に 宣べ伝えるようにお命じになりました。そしてイエス様は、 いつも私たちと共にいてくださいます！

他の人々にイエス様と再臨についてのよい知らせを伝えるのは、牧師先生の働きだと考えている人たちがいます。それは、大きな間違いです！ 神様に従う人々はみな、他の人々によい知らせを伝えることができます。これは先生だけの考えではありません。マタイによる福音書 28 章 19、20 節を読んでみましょう。このみ言葉を、「大宣教命令」と呼ぶ人たちがいます。それはイエス様ご自身が、従うすべての人々に、この福音／よい知らせを伝えるように命じているからです。

(一人の生徒に声に出して読ませ、他の生徒は、一緒に聖句を目で追います。それにはどんな意味があるか話し合っ、聖句シート3にそれぞれが言い換えた言葉を書かせます。)

(前の項で生徒ワークシートの質問3をやっていない場合には、ここでさせます。)

遊び：大きな集まりへの招待

イエス様の再臨は、世界最大の集まりです。イエス様は、数千年間をかけて、この計画たてられました。あなたは、この集まりに招待され、そして他の人々を招待する役割も与えられたのです！ 生徒ワークシートには、白紙の招待者リストがあります。あなたが、イエス様の再臨という大きな集まりに招待したいと思う人の名前を書くことができます。

(生徒ワークシート3をしましょう。)

途中説明：これはとても偉大なことです。この地球をはじめに創られたお方が、もう一度地球を回復してくださるのです。そして神様は、この素晴らしい集まりに私たちを個人的に招待してくださいます。いいえ、招待されただけでなく、他の人も招待できるようにして下さったのです。

結論

リストの一番上に、あなたの名前を書きましょう。神様はあなたを、この集まりに招待してくださ

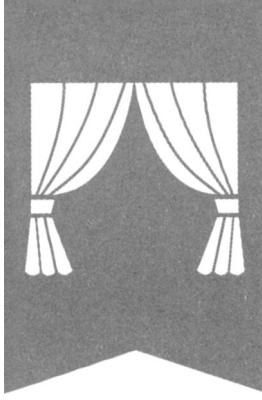
いました！ あなたは、イエス様が戻って来られるという約束を信じますか？

その下に、あなたが、この集まりに絶対に一緒にいて欲しい4人の人の名前を書きましょう。あなたの家族、友だち、またあなたの知っている人々です。

次の一週間、このリストの一人ひとりに会って、世界で一番大きな集まりに参加したいか、聞いてみましょう。直接会ってもいいですし、電話をかけたり、手紙を書いたりしてもかまいません。あるいはメールやメッセージを送ったり、LINE などを使ってみるでもいいでしょう。世界最大の集まりとは、イエス様の再臨である、と彼らに説明するのです。そして、永遠の命という賜物（無料の贈り物）を受け入れるつもりがあるかどうか、尋ねてみましょう。彼らが決心することは、彼らの人生の中で、イエス様の再臨が最高の集まりになるか、最悪の集まりになるかを決めることになるのです。彼らがまだ、永遠の命という無料の贈り物を受け入れていないのなら、それを、たった今受け入れるように招きましょう。

次の学びの時に、集まりに招待したいリストに名前を書いた人のお返事をお互いに発表しましょう。では、いまから少し時間をあげますので、よく考えて4人の名前を書いてください。もちろん、4人以上名前を書いてもかまいません。

（生徒がリストに名前を書いたら、なにか質問がないかを確認します。そして、終わりのお祈りをします。）



聖句シート3： 始まり（イエス様の再臨）

次の聖句を読んで、自分の言葉でまとめてみましょう。

1. ヨハネによる福音書 14 章 1～3 節

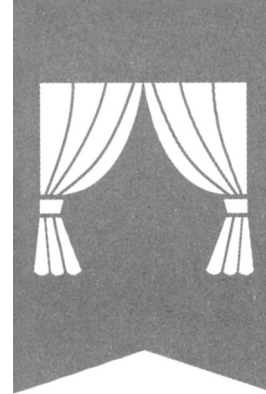
2. テサロニケの信徒への手紙 1・4 章 16～18 節

3. ヨハネの黙示録 20 章 1～2 節

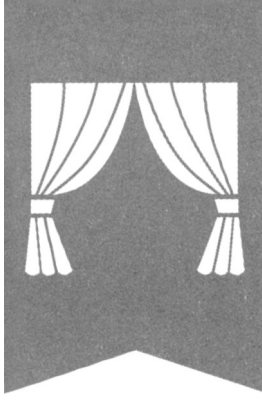
4. マタイによる福音書 24 章 14 節

5. マタイによる福音書 28 章 19、20 節

ワークシート 3 : 始まり (イエス様の再臨)



1. イエス様に、私のために天国で用意して欲しい場所



ワークシート3： 始まり（イエス様の再臨）

1. イエス様の再臨のときに、どんな出来事が起きますか？

a.

b.

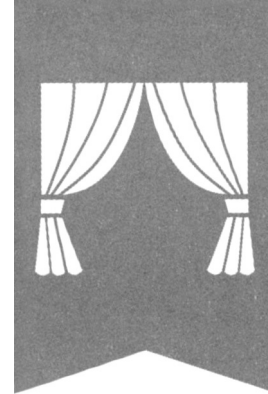
c.

2. イエス様の再臨の後で、次のことがらが千年期（せんねんき）に関連して起きます。

- ・神の民は天国にいて、神様に地球の歴史に関していろいろな質問をします。これらの質問は、千年期（1,000年）の間に答えられます。
- ・地球に再び神様の王国、新エルサレムを設立するために、イエス様が神の民と共に地上に戻って来られます。
- ・サタンとサタンに従う者たちが、神様と神の民を破壊しようと試みます。
- ・サタンとサタンに従う者たちは、滅ぼされて二度と復活しません。
- ・この地球が再び新しい状態を取り戻し、もはやサタンも罪も悲しみも死もありません。

3. 「福音」／「よい知らせ」を自分の言葉で言い換えてみましょう。

ワークシート 3 : 始まり (イエス様の再臨)



招待状

世界中でもっとも大きな集まりへのおさそい

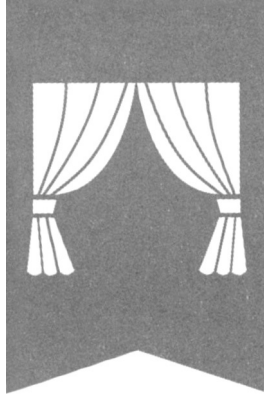
親愛なる _____ さん

ぜひ来て、私と一緒に祝いましょう!

いつ? : イエス様の再臨の日

どこで? : 神様の王国、新エルサレムで





「家族で話そう」シート： 始まり（イエス様の再臨）

1. これまでの人生で、一番楽しかったことを1つあげるとしたら何でしょう？
それを、イエス様の再臨の日と比べてみてください。

2. イエス様が再臨される前にしておきたいことは何ですか？（例えば、運転免許を取る、結婚する、オーストラリアに旅行する、など）

3. 多くのクリスチャンは、イエス様が黙って再臨され、秘密のままで神の民を天国へ連れていく（携挙する）と信じています。この考え方に、あなたはどのように返答しますか？
それは、あなたの生き方にどのように影響しますか？

4. イエス様が再臨される時、あなたはうれしいですか？ 悲しいですか？ その理由を書いてみましょう。

5. 千年期（1,000年）の間に行われることについて、あなたはどのように思いますか？

6. 天国で、誰と一緒にいて欲しいですか？ それが現実になるために、あなたはどんな事ができますか？（または何をしましたか）

7. 天国はどんなところでしょうか？ 想像して書いてみましょう。あなたは、そこに行ってみたいと思いますか？

このテーマについて、他に質問や意見があれば書いてください。